

インフラモニタリングシステムの 早期実用化に向けて

ごあいさつ・組織概要

RAIMS(ライムス)では、道路・高速道路の管理者、ゼネコン、建設コンサルタント、電気・通信メーカー、センサ・設備メーカーと各分野の専門家の総力を結集しました。各分野の強みを発揮しあい、管理者のニーズに合致した最先端のモニタリングシステムをガイドラインとして提案し、早期に実用化することを目指してまいります。



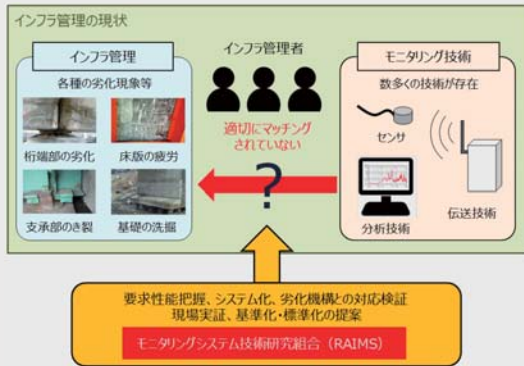
理事長 依田 照彦
早稲田大学 名誉教授

設立 2014年10月

組合員 (50音順) 沖電気工業(株)、鹿島建設(株)、(株)共和電業、国際航業(株)、(国研)土木研究所、中日本高速道路(株)、西日本高速道路(株)、日本工営(株)、日本電気(株)、能美防災(株)、東日本高速道路(株)、(株)日立製作所、富士通(株)、前田建設工業(株)
(2017年5月現在)

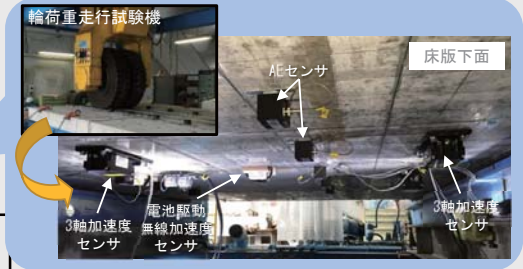
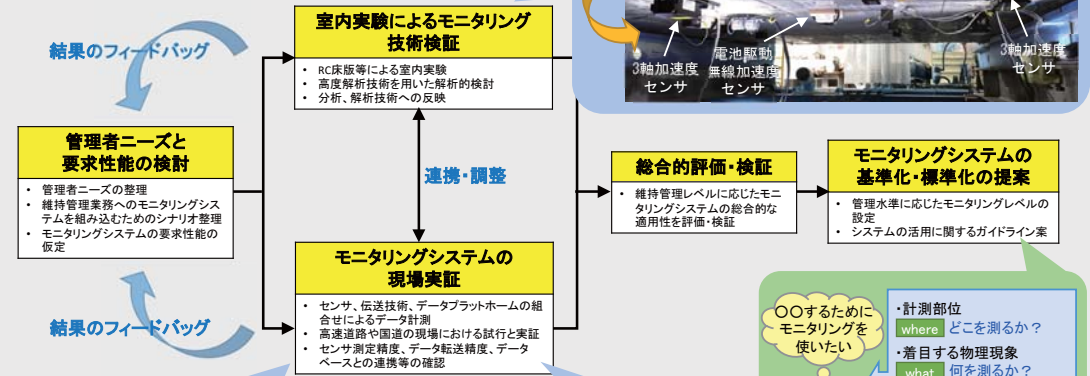
研究目的

1. 管理者のニーズを整理し、モニタリングシステムの要求性能を明確にします。
2. 室内試験や高度解析技術を用いた検討により、構造物の劣化機構を踏まえてモニタリング技術の適用性を検証します。
3. センサによる計測技術、計測データを収集する通信技術、収集したデータを分析評価する技術を組合せ、モニタリングシステムの現場実証を行います。
4. モニタリングシステムの基準化・標準化を提案するとともに、維持管理レベルに応じたシステムの導入のためのガイドラインを提案します。



事業紹介

研究の流れ



〇〇するためにモニタリングを使い分けたい

道路管理者

- 計測部位
where どこを測るか?
- 着目する物理現象
what 何を測るか?
- 計測方法
how どうやって測るか?

ガイドライン

研究成果の公表

年に1回の活動報告会の開催や、技術展への出展により、研究活動の成果を公表しています。RAIMSホームページでも、研究成果や発表論文情報を公表しています。

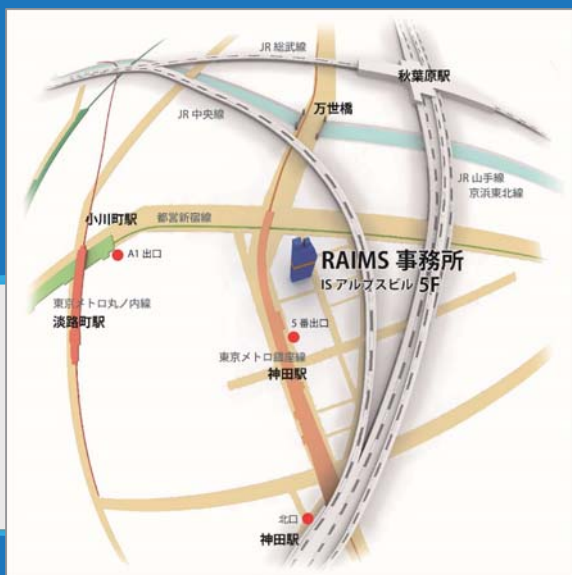


平成29年度RAIMS活動報告会(平成29年7月28日)



ハイウェイテクノフェア2017(平成29年11月21日~22日)

■ 事務所所在地



〒101-0041
東京都千代田区神田須田町1-16 ISアルプスビル 5F
TEL:03-5577-5400
FAX:03-5577-5185

■ アクセス

JR山手線 神田駅から徒歩4分
東京メトロ銀座線 神田駅 5番出口から徒歩2分

■ RAIMS ホームページ

<https://raims.or.jp>

RAIMS

検索

モニタリングシステム技術研究組合

RAIMS Research Association for Infrastructure Monitoring System